資料3

◎現都市計画マスタープランと新都市計画マスタープランの全体構想比較図（案）

現都市計画マスタープランの全体構想

基本理念	将来都市像	基本目標	基本的方向
高次都市機能が集積し、市民一人一人が米沢に住むことに誇りを感じることのできる都市づくり 置賜地域の発展をけん引する中心都市として、人・物・情報の交流が活発に行われる	人・物・情報が集う活力に満ちた置賜地域の交流拠点都市	1.地域経済の活性化をけん引する産業基盤の確立	~~情報通信ネットワークの活用~~
			~~高付加価値型産業の集積~~
			広域的幹線道路網の整備に伴う流通機能の向上
			産業活動を支援する基盤施設の整備
			魅力ある中心市街地の形成
			中心市街地の商業機能の活性化
			文化・交流拠点機能の整備・充実
		2.快適かつ安全・安心して暮らすことのできる住環境の創出	適正な土地利用の誘導
			都市基盤施設の重点的な整備
			都市機能の集積
			公共空間などのバリアフリー化の推進
			保健・医療・福祉との連携強化
			雪と災害に強い快適環境の形成
			歩車道分離整備等による安全な交通環境の確保
			公共交通機関の利便性向上
		3.自然環境や歴史的・文化的遺産を活かした都市環境の形成	水と緑に恵まれた自然環境の形成
			歴史的・文化的遺産等の保全・活用
			歴史や風土に溶け込んだ美しい市街地景観の形成

※取消線→見直し案から除外されたもの。

※破線→表現変更又は抱合

新都市計画マスタープランの全体構想（案）

基本的方向	まちづくり総合計画	国土利用計画	区域マスタープラン	検討	基本目標	将来都市像	基本理念
適正な土地利用の誘導		○	○	分野別整備指針（住宅地、業務地、工業地、市街地、農地等）に土地利用の方向を明確化。無秩序な開発を抑制するという都市マスの根幹的項目。	1.コンパクトで魅力あふれる快適な都市づくり	（基本的方向を踏まえて検討）	（基本的方向を踏まえて検討）
都市基盤施設の重点的な整備	④	○	○	コンパクトなまちづくりに重点を置いた都市基盤整備を推進する（市立病院、万成線、石塩線、公共交通等）。長期未着手施設（路線）の見直しも踏まえるもの。			
産業活動を支援する基盤づくり	①	○	○	産業全体の基盤を強化し、雇用の拡大と安定を図る。			
<u>まちなかへの居住の誘導</u>				前期重点計画や中活に明記。都市機能を誘導し、居住誘導区域を設定する立地適正化計画の主旨に合致する基本的方向。			
中心市街地への都市機能の集積	④ ★	○	○	区域及び誘導施設の設定にを基本とした都市機能誘導。立地適正化計画の主旨に合致する基本的方向。			
保健・医療・福祉の連携強化	③		○	子育てと健康長寿を支えるまちなか環境の充実と、地域の中核病院である「市立病院」の機能充実。			
雪と災害に強い快適環境の形成	⑤	○	○	地震や風水害等の自然災害に強い都市基盤の整備。 雪の影響を極力少なくし円滑な市民生活を送ることができる取組。	2.暮らしを支える交通環境と安全・安心が確保された都市づくり		
安全な交通環境の確保	⑤			交通事故を防止するための歩車道分離整備等による交通安全施設の整備推進。			
公共交通機関の利便性向上	④ ★		○	「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の発想に基づく立地適正化計画の方針を受け、地域公共交通網形成計画を策定する。			
公共空間などのバリアフリー化の推進				誰もが円滑な市民生活を送ることができる公共空間の確保。			
<u>地域コミュニティの維持</u>	★	○	○	コミセンの地区毎配置の方針等に基づき、当計画においても周辺地域コミュニティの維持を明確化。	3.周辺地域と市街地が調和する都市づくり		
<u>周辺地域と市街地のネットワークの形成</u>	④ ★		○	周辺地域と市街地の相互連携を図るネットワークの形成を促進する。			
<u>優良な農地の保全</u>	① ★	○	○	農産物の供給等、都市を維持するための重要な機能を維持。無秩序な開発の抑制。			
水と緑に恵まれた自然環境の形成	④ ★	○	○	本市の優れた特徴である自然環境を保全。無秩序な開発の抑制。			
歴史的景観や文化的遺産等の保全・活用	④ ★		○	米沢を形作ってきた歴史や関連遺産など、観光や景観上重要な財産を維持・保全。			

※下線→新たに加えた項目

立地適正化計画において実現を目指す内容と想定。

<u>◎まちづくり総合計画基本目標（施策大綱）との整合性</u>

① 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり
② 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり
③ 子育てと健康長寿を支えるまちづくり
④ 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり
⑤ 安全安心に暮らせるまちづくり
⑥ 持続可能なまちづくり（協働・行政経営）

★ <u>市街地形成の基本的方向</u>

1.現状と課題
施策整理・現状分析
住民意向調査
主要な課題
2.全体構想
理念と基本目標
基本フレーム
計画体系図
3.全体整備構想
将来フレーム
分野別整備方針
全体整備構想図
4.立地適正化計画
解決すべき課題
まちづくりの方針
骨格構造
施策・誘導方針
誘導区域・誘導施設
5.地区別整備構想
地区の特性と課題
地区別整備構想
6.実現化の方策
土地利用
都市施設整備
地域環境整備
7.評価指標

【計画の構成】
※白抜部分が当該資料